

01

トークセッション
14:15-15:00

「被爆前後の航空写真を
使用したデジタルマップの活用」

[登壇]全 炳徳(長崎大学 情報データ科学部教授)



長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)と国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館では、2021年より「被爆の実相の伝承」のオンライン化・デジタル化事業に取り組んできました。三年間の取り組みを振り返るトークイベントを開催します。

被爆前の



トークセッション
15:10-15:55

02

[登壇]
宮崎 園子(フリーランスライター:広島在住)
佐々木 亮(フリーランスライター:福岡在住)

「被爆前の日常を伝えるデジタル教材づくり」

事業概要説明 & トークセッションの進行

林田 光弘 (RECNA特任研究員)



「被爆の実相の伝承」の
オンライン化・デジタル化事業
成果報告会

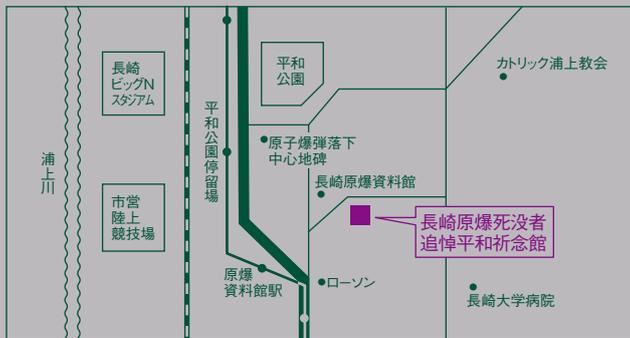
想の
像の
日常を
する

2024年2月18日(日)

時間 14:00
|
16:00

会場 国立長崎原爆死没者
追悼平和祈念館
交流ラウンジ

参加無料



お問い合わせ
長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)
[担当]林田
電話:080-8040-3656
hayashida-m@nagasaki-u.ac.jp

